

謝辞

発展途上国の労働市場に賃金二重構造が生じ、失業と低位雇用が並存することは、近年重要な問題となっている。本論文は、発展途上国の労働市場で見られるこの2つの構造的歪みを、企業と家計の行動というミクロ経済学的視点を明示的に取り入れた一般均衡論的枠組みの中で論じたものである。中東・北アフリカ地域のエジプト労働市場を例として本論文の中で論証した経済学的命題が、発展途上国の一般均衡論的労働市場モデルの構築にいささかなりとも貢献するところのあるようにと願っている。このテーマを博士論文としてまとめることができたのは、多くの諸先生方のご指導とご助言を賜ったからである。

大学院の指導教授として、恩師として、山田直志先生には、厳しく暖かいご指導を一貫して賜っており、研究者としての心構えをご教示いただいている。経済学の研究における着眼点、そしてモデルの構築がいかに重要であるかを様々な形で賜った。山田先生の学恩に少しでも報いることができたいと思っている。深く感謝申し上げたい。

学類時代からの指導教授である今岡日出紀先生には、経済学の基礎から論文の構想まできめ細かなご指導を賜り、発展途上国の経済分析に対する尽きない興味を引き出して下さった。発展途上国の労働市場分析をテーマとして取り上げ、研究に終始積極的に取り組むことができたのも、今岡先生からの熱心なご指導と温かい励ましがあったからである。恩師である今岡先生のご尽力に、心から感謝申し上げます。

論文審査の過程で、辻中豊先生、波多野澄雄先生からは、ご教示と温かい励ましをいただいた。また、修士論文の段階から細野昭雄先生、井尻秀憲先生は、貴重なコメントをして下さった。黒田誼先生には、ゼミを通じて有益なご教示と叱咤激励をいただいている。記して感謝の意を表したい。

長沢栄治先生（東京大学）は、エジプトについての貴重な資料を提供して下さっただけでなく、エジプトでの資料収集の際にもお世話して下さいました。N.ホープキンズ先生（カイロ・アメリカン大学）からは、エジプトの農家についての有益なご教示をいただいた。感謝申し上げます次第である。

大学院での研究にあたり、日本育英会から奨学金を戴いた。また、共に研究に精進する中で、大学院生の朴盛彬氏、氏家清和氏からは、多くの励ましと協力を得た。改めてお礼申し上げます。

最後に、家族と友人の温かい見守りと精神的支えに深く感謝したい。

2000年12月12日

柏木 健一